

## 子ども時代の夢

誰にも子ども時代がそれありました。子どもの夢はどんなに突拍子のないものでもその夢を叶えています。いい人もいます。飛行士の夢を叶えた人は、その夢をずっと持ち続けてきた人です。毎日の生活の中でも努力を怠ることなく、前をしつかり見据えて、着実に生きてきた人です。直人うとりの夢が使命だと思いません。夢は周りから与えてもらひとりの心の奥底から出てきます。十数年生きてきた中で、

の本能的に生き方を摸索しながら、探し続けるのです。高校時代はもう一度自分として何になりたいか、焦点をかけて育ててゆくのです。筆者の時代は知識を身につけさせて試験のためにその知識が試されるが、現代はその知識を使つて化けの山覚えて試験の時にその知識も大切です。知識も大切なことです。筆者が作つた色々な作品、A一枚目 B二枚目 C三枚目

- 語彙力チェック
- ① 「盛りを過ぎる」を「□□が立つ」という。□□に入る語は次のどれか。  
A おろか B おろそか C おろおろ  
② 「等閑」の意味は次のどれか。  
A ふし B にじ C どう  
③ 「道化師」の同義語は次のどれか。  
A おろか B おろそか C おろおろ  
④ 「同工異曲」の意味は次のどれか。  
A 同じ人が作った色々な作品  
B 同じ技法で作られた趣の違う作品  
C 大勢の人が思い思いに作った作品  
⑤ 「慟哭(とうこく)」を正しく用了いた文は次のどれか。  
A 人質解放のニュースに家族は喜びのあまり慟哭した。  
B 息子の戦死の報に、母親は悲しみのあまり慟哭した。  
⑥ 「陶酔(とうすい)する」の意味は次のどれか。  
A うつとりする B 眠くなる  
C よいつぶれる  
(解答) ①C ②B ③C ④B ⑤B  
⑥A